

アルプスの湯だより Vol. X 2022年2月1日

感染対策をしっかりして温泉を楽しもう

感染方法を知って正しく予防しましょう！

新型コロナウィルスの感染方法は？

新型コロナウィルスの感染経路は飛沫感染・接触感染・そして最近では飛沫感染と空気感染の中間に位置する“エアロゾル感染”も挙げられています。

飛沫感染とは？

飛沫感染とは、感染者のウイルスを含んだ飛沫(主に唾液)が飛び散り、それがほかの人の粘膜に触れるこことによって感染が成立する感染経路です。

飛沫は1～2m飛ぶと考えられており、近い距離で向かい合って会話をすると、感染してしまう可能性が高いです。人と人との距離を2m以上空け、マスクを着用することによって飛沫感染を予防できます。

接触感染とは？

手や指などの皮膚、粘膜や消毒不足の物や嘔吐物に触れることによって、おもに口などから体内に侵入する間接的な感染のことです。最近分かってきている情報によれば、新型コロナウィルスはステンレスやプラスチックには72時間残存すると考えられています。たしかに物の消毒をこまめに行うことも感染対策として有効なように思えるのですが、消毒以上に注意していただきたいことは、

ご自身の顔を触る際には必ず直前に手を洗うということです。

顔には目・鼻・口などの粘膜があり、これらを手で触れることによって手に付着したウイルスが粘膜に入り、接触感染が成立してしまう可能性があります。

エアロゾル感染とは？

まず「エアロゾル」とは、空气中を浮遊する微小な粒子の総称です。

エアロゾル感染とは、病原体を含んだエアロゾルが引き起こす感染のことです。

唾液等の飛沫は水分を含んでいるため、空气中には漂わずすぐに落下していきますが、エアロゾルは飛沫に比べてサイズが小さく、軽いので空气中に留まりやすいという特徴があり、長いと3時間ほど空气中に浮遊する可能性があります。エアロゾル感染が発生しやすいのは、いわゆる“3つの密（3密）”が生じている環境です。

換気の悪い狭い空間に多くの人が集まっている場合には、エアロゾルが発生しやすく、それを吸い込みやすくなってしまいます。特にそのような場所で大声を出してしまうと、飛沫が飛びやすいためにエアロゾルも発生しやすいと考えられます。

狭い劇場やカラオケなどで感染が拡大しやすい理由はこのためです。

次のことを守って安心安全な入浴を♪

- ① 換 気 アルプスの湯では時間を決めて休憩室や浴室の換気をしています
- ② 黙 浴 知り合いに会ったら話さずにニッコリしましょう
- ③ サウナや脱衣場での密を避ける ゆずり合いにご協力を
- ④ 行き帰りの手指消毒